

都幼Pだより



6月22日(木)千代田区役所4階401・402会議室にて、令和5年度総会が開催されました。(理事32名参加)

1. 開会のことば

2. 会長挨拶 (令和5年度会長 橋本 啓太郎)

本日は令和5年度東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会総会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

またご来賓の皆様、本日はご出席いただき誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスの3年以上に及ぶ猛威が一段落し、社会生活は再スタートが切られました。皆様の幼稚園・こども園のPTA活動も、コロナ前を知らないご家庭が多くなる中、過渡期を迎えていることと思います。正解のない難しい問題ですが、都幼Pの活動を通じて、少しでも皆様の園のPTA活動のヒントであったり、お子様との関わりがよくなるためのきっかけをつくれりしたら嬉しく思います。

都幼Pの主演は、ここにいる理事の皆様であり、幼稚園・こども園に子どもを通わせている保護者の皆様、そして子どもたちだと思っています。ぜひ、たくさんのご意見をいただきながら、皆様とよりよい都幼Pをつくっていきたく思います。

どうぞよろしく願いいたします。

3. 来賓祝辞

東京都教育庁地域教育支援部 生涯学習課課長 荒木 進太郎 様

本日東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会の総会が開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

また本日ご参集の皆様におかれましては、日頃から東京都の学校教育の発展と、青少年の健全育成のために多大なご尽力をいただくとともに、熱心にPTA活動に取り組まれていらっしゃいますことに敬意を表します。

先日6月16日に国で教育振興基本計画というものが閣議決定されました。こちらは5年スパンで今後の教育をどうしていくのか国が決めていく計画で、これに基づいて予算の大枠も決まっていくということになります。大きな柱立ての一つとして、この中に「地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進」という言葉が入っています。社会教育を通じた持続的なコミュニティの基盤形成をつくるということがうたわれております。言葉で地域や家庭で共に学び支え合うという格好よい言葉ですが、遠い言葉にも聞こえてしまうと思うので、これを少しかみ砕いて私なりに自分の経験を基に解釈をいたしますと、子育ては誰しもが初めてで分からないですし、今はかなり核家族化が進んでしまい、自分たちだけで手探りで進めて、結局、通り過ぎてから他のご家庭や教育機関や色々な本を読んで「こうすればよかった」と思うことが結構あると思います。そのように振り返ったときに、何気ない相談や情報交換などの些細なことがきっかけで気付きを得て自分も安心できたり、新しくこうすればよいのだとお互いに気付き学び合えることが親としての成長にもつながったのではないかと思います。

地域や家庭で共に学び支え合うとありますが、あまり大それたことを考える必要はなく、皆様が気軽な活動でお互いに交流して小さなきっかけを得ていただくということが、むしろこの本質なのではないかと私は思っております。その仕掛けとして研修会があったり、各PTAの皆様が実施してくださっているおまつりがあったりそういったことがきっかけとして機能するのではないかとこのように思っております。

そして、PTAの皆様が地域と幼稚園と家庭、この3つを結んでいただく結節点となる役割が期待されているのだろうと私は思っております。ぜひ、皆様のより一層のご活躍をお願いしたいと思っております。

東京都教育委員会としまして、乳幼児期からの子どもの教育支援プロジェクトを取り組んでおりまして、その一環としてWEBサイトを立ち上げています。こちらのサイトでは子どもの生活習慣の確立や乳幼児期の子どもの発達の重要性など保護者の方にも見ていただきたいような情報を掲載しております。検索ワードとして「東京都 乳幼児期」と入れていただくと出てまいります。ぜひ、皆様の学び支え合う活動の際に活用いただければ幸いです。

最後になりますが、今後も東京都が行います教育施策の推進に皆様のご理解ご協力をあらためてお願い申し上げますとともに、東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会の益々のご発展と本日ご参会の皆様のご活躍を祈念いたしまして、簡単ではございますが私の挨拶とさせていただきます。

本日はおめでとうございます。

東京都国立幼稚園・こども園長会会長 和田 万希子 様

本日は令和5年度定期総会の開催、誠におめでとうございます。

東京都の公立幼稚園の園長を代表して一言ご挨拶をさせていただきます。

今年は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類になったことを受けまして、各園今まで通りの教育活動が戻り、PTA活動も戻ってきているのではないかと思います。この3年間の空白を経て、また新たに再開というのは、中止をする以上にご苦労がおりだろうと思います。それでも各園の子どもたちのために皆さんがお力を貸してくださっていることを本当にありがたく思っています。どうもありがとうございます。

さて、皆さんは劇団四季ってご存じですか？その中で、私の一番好きな演目が「ユタと不思議な仲間たち」という

座敷童が出てくるお話です。これは劇団四季が子どもたち向けにつくったミュージカルで小学生を対象に講演して見せてあげるといふ取り組みをしていますので、もしかしたらご覧になった方もいるかもしれませんし、学芸会などで6年生がよくこの演目を使うことがありますので、何かでご覧になった方もいるかと思ひます。その中に「友達っていいもんだ」といふ歌があるのですが、そのフレーズで「みんなはひとりのために、ひとはみんなのために」といふ言葉が出てきます。ラグビーでも「All for one, One for all」といふ言葉がありますが、これは、PTA活動につながる言葉だと思ひています。一人一人の会員の力といふのは小さいかもしれませんが、その力をみんなが出していくことで一つの大きな力になって、園や区、または東京都の子どもたちのために何かできることがある。反対に保護者や子どもたちが困ったとき、幼稚園が困ったとき、区が困ったときにはPTAや都幼Pといふ組織が助けることができる。そのように、みんなが一つのために、一人の力をみんなのために使うことができるPTA活動になるといふと思ひています。

私たち園長もその一人ですので、皆様とご一緒に活動してまいりたいと思ひています。どうぞよろしくお願ひいたします。

結びに東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会の益々のご発展を心より祈念申し上げまして、簡単ではございますが私からの挨拶とさせていただきます。本日はおめでとうございます。

4. 来賓紹介

東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課 課長 荒木 進太郎 様
東京都国公立幼稚園・こども園長会 会長 和田 万希子 様
一般社団法人東京都PTA協議会 会長 岡部 健作 様
東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会 顧問 中川 博喜 様
東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会 顧問 中島 聡 様
東京都公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会 顧問 高橋 由美子 様

5. 議長選出 会則に基づき、議長は令和5年度 会長 橋本 啓太郎が任命された。

6. 議 事 以下の報告・審議を別紙総会要項に基づき行った。

- (1) 令和4年度 事業報告 (令和4年度書記 宇田川 陽子)
- (2) 令和4年度 決算報告 (令和4年度会計 川越 一未)
- (3) 令和4年度 会計監査報告 (令和4年度監査 成田 瞳)
- (4) 令和5年度 新役員人事(案)審議・承認 (令和5年度会長 橋本 啓太郎)
- (5) 令和5年度 事業計画(案)審議・承認 (令和5年度書記 三浦 恵)
- (6) 令和5年度 予算(案)審議・承認 (令和5年度会計 山田 俊浩)
- (7) 会則一部改正(案) 審議・承認 (副会長 初澤 美香)

7. 感謝状贈呈

ご退任される方々に感謝状を贈らせていただきます。

和田 万希子 (副会長T)、細根 奈央 (書記)、宇田川 陽子 (書記)、加藤 くるみ (会計)、成田 瞳 (監査)、國吉 雄次 (監査T)

8. 旧役員退任挨拶

- ・この2年間副会長としてこちらの会に参加させていただいて本当に私も知らなかったことをいっぱい勉強させていただきました。これからまた園長をしていくのにすぐ役立つ機会でした。ありがとうございました。(副会長T 和田 万希子/台東区立石浜橋場こども園 園長)
- ・こちらには2回目の在籍になります。私は息子たちが22歳と18歳なのですが、下の子が年長の時に行事関係で都幼Pと関わることになり、そこからずっと走ってきて一回辞めております。コロナ禍で一度戻ってきて2年間活動させていただきました。自分自身が幼児教育に直接ではないのですが、子育てコーチングとかカウンセリングなどに関わることが多くありまして、皆さんの支援ができたらという気持ちでございました。今年度は会計監査で残ります。皆さんとも接していくことがあると思ひますのでどうぞよろしくお願ひいたします。(副会長 本藤 克子/品川区)
- ・緊張のスタートだったのですが、会長さんをはじめ本部の皆様がとても温かい方ばかりで、ここで出会ってお話しした皆さんもとても温かい方で、そういった場でこの経験をさせていただいてとてもありがたかったと思ひています。ありがとうございました。(書記 細根 奈央/北区)
- ・一年間いろいろな方にお世話になって、都幼Pだよりの作成に関わらせていただきました。また今年度は自園の会長を務めさせていただきますので、都幼Pの皆様のご活躍を深々と資料を受け取るたびにお祈り申し上げております。1年間ありがとうございました。(書記 宇田川 陽子/江東区)
- ・私が自園の会長に決まったとき、都幼Pのことは一切知らされておりましたので本当にびっくりしたのを今でもよく覚えています。不安でいっぱいでしたが、皆様本当に助けていただいて1年間終えることができました。本当にたくさんお世話になりました。ありがとうございました。(会計 加藤 くるみ/品川区)
- ・私は5年前に初めて都幼Pに関わったのですが、広報、会計、会計監査をやらせていただいてここでしかできないことだったり、ここでしか出会えない方たちと出会えたりして、私の中でとても大きな経験になったと思ひました。皆様ありがとうございました。(会計監査 成田 瞳/新宿区)

9. 閉会のことば

10. 事務連絡

- ・配布資料の確認
- ・会費徴収について(全園予定通り完了)
- ・都幼Pだより
- ・次回理事会について(オンライン会議)
- ・東京都生涯学習課から障害者事業案内について

11. 新理事・新役員自己紹介

※次回理事会開催について

【第1回理事会】 第1回7月13日(木) 10:00-11:30 ZOOMによるオンライン会議

都幼Pホームページ	http://tokyo-pta.net
都幼P事務局	千代田区立いずみこども園 TEL:03-3866-9938 E-mail: jimmu@tokyo-pta.net